

女性部つうしん

発行
秋田県医労連
女性部
2013年12月3日

第35回女性部定期大会開催！

2013年11月2日(土)午後1時からエリアなかいち にぎわい交流館 AU(アウ)にて秋田県医労連女性部第35回定期大会が開催され、7単組支部から23名の代議員・傍聴者・執行部が参加しました。

大会は議長に秋厚労雄勝支部の佐藤祐子さん、中通病院労組の中屋郁さんを選出しました。執行部からは一年間の女性部の取り組みの報告と来年度の活動方針について報告があり「働きつづけられる職場づくりとして『女性の権利ノート』や『育メンノート』を活用しての権利学習、勤務・夜勤点検と夜勤改善・増員署名をしよう。消費税増税反対・TPP参加反対・被災地支援と原発ゼロなど暮らしと憲法を守る運動に結集しましょう。全組合に女性部を確立し、3バ(しゃべれば・食べれば・学び行動すれば)で楽しくためになる女性部活動を繰り広げましょう。」との提案がありました。

参加代議員からは、「育休や短時間勤務の職員が増えている。そのこと自体は良いことだが代替補充が無いため独身やベテランにしわ寄せがいつているので、その人達の権利も守れるようにしていかなければならない。」有給が代休が取れない」などが共通して発言されました。そのように職場が大変な状況のなかでも各単組支部で独自に、母性保護の宣伝活動・出産した仲間への育メンノート進呈などの地道な活動とともに、趣味の教室(プリザーブドフラワー・テーブルマナー)料理教室(味噌作り・ケーキ講習会)交流会(クリスマスパーティー・食の講演会・演劇鑑賞会)スポーツ(グランドゴルフ・ボーリング・スキー)などが多彩に開催されていることが報告されました。また毎年開催している県医労連女性部学習交流集会对しても、楽しくためになる集会なので今後も続けて欲しいとの意見が多く出されました。

【新役員の紹介】

部長	泉谷みどり (全医労あきた支部)	執行委員	赤坂 明美 (秋厚労鹿角支部)
副部長	工藤 滝子 (秋田赤十字病院労組)	"	高橋 禎子 (中通病院労組)
書記長	板谷 智子 (中通病院労組)	"	渡邊 光子 (全医労あきた支部)
		"	工藤 松子 (医師会病院労組)

一年間よろしくお願ひします。



議長の中屋さんと佐藤さん



新執行部の皆さん



参加者の皆さん

講演会「TPP、消費税、社会保障制度改革推進法！どうなる！私たちの暮らし」 講師 佐竹 良夫さん(秋田県医労連 顧問)

女性部定期大会終了後、2013年度第1回目の取り組みとして、「TPP、消費税、社会保障制度改革推進法！どうなる！私たちの暮らし」と題して佐竹 良夫さん(秋田県医労連 顧問)より講演していただきました。

佐竹良夫さんは、初めに今国会で審議されている『国家機密法案』『日本版NSC法案』の危険性と、国民に全くと言っていいほど内容を知らせずに戦前の日本にしようとする安倍内閣のやり方を、決して許してはいけなと話しました。そして、内橋克人著「悪魔のサイクル」-ネオリベリズム-から引用し、格差社会が広がった経済の仕組みとその元にあるアメリカのモクロミ、その結果起きた自殺や犯罪の増加などを解りやすく解説し、なぜ安倍首相が急いで『国家機密法案』『日本版NSC法案』を通うそうとしているのかを紐解きました。

参加者からは「全く眠気が走らない分かりやすい講演でした。やっぱり消費税増税にはウラがあったんですね。」「とても分かりやすかった。内橋さんの本を是非読みたいと思った。機密保護法は絶対に反対したいと思う。」「私たちの給与や生活に直結する政治のしくみを具体的に知ることができた。具体的な事例を知らせていけばこのままではいけないと気づいてくれる人が増えるのではないかと感じた。」「とても勉強になった。また佐竹さんの話を聞きたい。」など、今起きている社会の矛盾と安倍政権の悪政がどのように私たちの生活に影響しているのか良く判ったとの感想が多く寄せられ、今後の活動を誓い合い大会の全日程が終了しました。

